

第47回 ジュエリーコーディネーター検定3級試験問題の解答とテキスト参照ページ  
【2024年3月6日実施】

過去に出題された問題には、新テキストでは解答に該当する箇所がないものがあります。

問題	解答	旧テキスト 参照ページ	新テキスト 参照ページ	補足説明（新テキストの掲載のしかた）	
1	c	9	9		
2	b	12, 15, 16, 19	12, 15, 16, 19		
3	a	23, 26, 27, 28	なし	解答に該当する箇所がありません	
4	b	32, 36, 37	28, 29, 30, 32, 33	(a) × トパーズではルビーに引っかき傷はつかない p30 表3モース硬度 (b) ○ サファイアは三方晶系であるため、方向によっては異なる色が見えることがある。 p29表、p32右 (c) × 黒色が間違い→無色透明 p33右6 (d) × 規則正しくが間違い→不規則 p28右	
5	a	35, 36, 83, 96	30, 81, 91	(a) ○ p81 (b) × 5→7 p30 p91 (c) × ダイヤモンドより硬い鉱物は無い。モース硬度は1～10まで p30 (d) × 硬度1より軟らかい鉱物は無い、モース硬度は1～10まで p30	
6	d	37	33		
7	a	43 46～48 57	30, 31, 46, 51, 52		
8	b	50	59		
9	d	55	72	「装身具用として現在最も広く流通」ではなく、「最も普及している」という記述になっています p72左	
10	d	54, 55	65	(a) ○ 米国のGE社が1955年に発表したが、テキストに掲載がない (b) ○ p65 (c) ○ p65 (d) × 鑑別可能であるが、テキストには明確に書かれていない	
11	d	59	54 55	シングル・カットは掲載されていないが、他の3つは掲載されているため、正解を導くことはできる。	
12	e	68, 69 85	78, 79, 80, 82, 84, 85		
13	A	a	72	34, 35	A: (a) チェンジ・オブ・カラーは記載されていないが、変色性、カラーチェンジ・タイプは記載されている。 B: (d) p35 C: (c) p34 D: (b) p34 ただし、「三方向に密度高く配列したシルクからの光の反射」とは書かれていない
	B	d			
	C	c			
	D	b			
14	A	c	74	30, 31	
	B	e			
15	b	78～80	26, 37, 79	(a) × 4条が間違い→6条 p79左 (b) ○ p26に合成石の説明があり、天然石とほとんどあるいは全く同一の化学組成、物理特性を有することは書かれているが、テキストには合成スタールビーが製造されているかどうかの記載はない (c) × 「分かれたパイカラー」が間違い→「中間色相」 p79 (d) × レッド等が間違い→潜在的な因子により、加熱でブルー、ゴールデン、ピンクなどの色になるが、テキストに記載されていない	
16	e	78 81 92 94 95	78～81 87～89		
17	c	102	なし	解答に該当する箇所がありません	
18	d	106 107	100～102	(a) ○ テキストに「下地色」の説明が無い (b) ○ 「タンパク質のシートの色が実体色の原因である」との説明が無い (c) ○ p101左1行目 ただし、干渉色、実体色、下地色の3つの共存という言い方ではない (d) × タンパク質が間違い→炭酸カルシウムの結晶 p100右 ただし、厚さが0.2～0.6ミクロンなどは書かれていない	
19	d	109	103 104	日本における浜揚げの時期を秋季から冬季としています。	
20	c	109 110	106	(a) × テキストに記載なし (b) × 全て白色が間違い→白色と黄色がある。 p106左 (c) ○ ただし、テキストに書かれていない	

問題	解答	旧テキスト 参照ページ	新テキスト 参照ページ	補足説明（新テキストの掲載のしかた）
				(d) × 主要生産国はオーストラリア、インドネシア、フィリピン、ミャンマー フィリピンとミャンマーで全体の90%を占めているという記載はない。
21	d	116 117	110 115 119	
22	a	122	116	
23	a	139	130	設問の「B：外注先検討」は掲載がない
24	A	141	なし	解答に該当する箇所がありません
	B			
	C			
	D			
25	a	150 151	なし	解答の根拠がテキストにありません
26	d	156	142 145 146～149	
27	c	166 167	151 152	テキストには「覆輪留め」「芯留め」の記述がない
28	c	168	153	テキストにはサイズ1番分の長さが1mmであるということが記載されていないが、p153写真60キャプションに2番サイズを縮める場合に2mmカットすると記載されている。
29	A	169～171	なし	解答の根拠が新テキストにありません
	B			
	C			
30	A	181	36, 37	リングの中石の記述の中には名称が掲載されていない
	B			
31	b	188 190	175 178 179	ポージー・リング、トゥ・リングの掲載がない
32	A	196	238	ナッツ（ノット）の記述なし
	B			
	C			
33	A	199 200	182 184	A：(c) テキストに記載されていない B：(b) 「首輪」「首を絞める」の意味で首にぴたりと沿うデザイン。とあるので解答群の中では(b)長さ35cmが正解 p182 C：(e) テキストに記載されていない
	B			
	C			
34	A	202 204	188 189	A：(e) 旧テキストではイヤリングをフープ、スタッド、ドロップと3つのタイプに分けて説明していたが、新テキストでは留め金具によってピアス式、スクリュー式、クリップ式と3つのタイプに分けている。そのため、新テキストではこの問題の解答はできない。p188でイヤリングの代表的なデザインとしてドロップ、シャワー、スタッド、フープが紹介されているので、Aに該当するのかがシャワーかフープであると考えられる可能性はある。 B：(d) p188右 C：(b) テキストにタッセル・タイプの説明がない
	B			
	C			
35	a	207 208	190	(a) × 下が間違い→上 p190下 (b) ○ p190 クリップ・タイプの説明が無い (c) ○ ダブル・ピンの説明が無い (d) ○ フィブラの説明が無い
36	a	217 218	163, 217	(a) × 専門品が間違い→買回品 p163 (b) ○ テキストに記載されていない。 (c) ○ p217左
37	A	222	161, 207	A：(c) p207右 B：(b) p161 テキストに記載されていない。
	B			
38	c	223	213 214	
39	b	229～231	162, 210, 211	(a) ○ p162 (b) × 態度的サービスが間違い→機能的サービス。 旧テキストでは接客におけるサービスを態度的サービス(誠意、スピード、スマイル、スマート)と機能的サービス(スタディ)に分けて説明しているが、新テキストp210では「サービスに必要な5S」(スマイル、誠意、スマート、スピード、スタディ)として説明している。 p210 (c) ○ p210右 (d) ○ p211右

問題	解答		旧テキスト 参照ページ	新テキスト 参照ページ	補足説明（新テキストの掲載のしかた）
40	A B	d e	235 236	220 221	
41		b	242 243	224 225 226 236 237	(a) × お客様の好みを最優先が間違い→ジュエリー・コーディネートとはジュエリーと他の様々な要素が衝突せずに、それぞれの持ち味が組み合わさることで、お客様に品格や個性、魅力が提供されること。p 224左 (b) ○ p 225 (c) × ルールはないが間違い→ p 236 (d) × 改善することはできないが間違い→ p 226左 テキストでは錯視という言葉は使用していないが「視覚効果」での改善について説明している
42	A B C D	c a d b	250	232	
43	A B C D	c a d b	252	234	
44	A B C	d b c	253	241	
45		a	254 255	236	(a) × テキストにない (b) ○ p 236 機会 (c) ○ p 236 場所 (d) ○ テキストには「人に不快感を与えない」という説明はないが、p 236右「マナーに沿った装いは周りも自分も心地よく落ち着く」

第48回 ジュエリーコーディネーター検定3級試験問題の解答とテキスト参照ページ

【2024年8月7日実施】

過去に出題された問題には、新テキストでは解答に該当する箇所がないものがあります。

問題	解答	旧テキスト 参照ページ	新テキスト 参照ページ	補足説明（新テキストの掲載のしかた）
1	A	9	9	
	B			
	C			
	D			
	E			
2	A	16	16	
	B			
	C			
3	c	22, 24, 27, 28	なし	解答に該当する箇所がありません
4	b	32, 62, 64	24, 92, 93	象牙、べっ甲の記述はありません
5	a	35	30	
6	b	37	33, 78, 79, 82	
7	c	41, 44, 45	44, 46, 47	
8	d	45	49	
9	a	48, 52	59	
10	d	45, 47, 48, 57	30, 31, 49, 50, 51, 74	
11	a	54, 55	46, 65, 69	
12	b	63, 64	25	
13	c	68, 82	37, 38, 80	
14	d	78	78, 79	
15	d	88	84, 85	テキストでは、主成分の量でOHタイプとFタイプがあるということや、インペリアルトパーズを加熱してピンクトパーズができることの記載はありませんが、p85左7行目に「市場に流通するブルー・トパーズのほとんどすべては照射処理+加熱に因るものです」により(d)が解答できる
16	c	90	85, 86, 87	
17	a	105~111	99~107	
18	a	106 111	108	
19	b	106 107	101, 102	(a) × 「コンキオリン蛋白の」が間違い p101左4行目 (b) ○ 実体色が色素に由来 ただし、テキストにタンパクシートに関する説明がありません (c) × 有機物の色が真珠の色に関係する p101左3行目 テキスト「シミ」について説明がありません (d) × テキストに記載されていない
20	d	110 112	106	(a) × 「ミャンマー」が間違い。p106左下8行目 初めて商業ベースで生産されたのが日本の沖縄県石垣島 (b) × 「クロチョウ貝特有のもの」が間違い。p106左下14 シルバーリップとかゴールドリップというのはシロ チョウ真珠に使用される (c) × テキストに記載されていない (d) ○ テキストでは、現在の主要産地の筆頭にタヒチが あります。p106左下6 ただし、テキストに「大部分を占めている」とい う説明はありません
21	A	118	119, 120	「WGの刻印」の意味の記載がありません
	B			
	C			
22	A	125	なし	解答に該当する箇所がありません ビッカーズ硬さに関する記述がありません
	B			
	C			
	D			
23	c	139	なし	解答に該当する箇所がありません 商品開発のプロセス名が変っているので設問がわかりにくい
24	A	141	なし	解答に該当する箇所がありません
	B			
	C			
	D			
25	A	149 150	141	解答に該当する箇所がありません Aの回答を示す記述がありません（BとCはp141に記述あり）
	B			
	C			

問題		解答	旧テキスト 参照ページ	新テキスト 参照ページ	補足説明（新テキストの掲載のしかた）
26	A	b	150	139, 140	
	B	h			
	C	f			
	D	d			
27	A	d	159	146	スプリング・ゲージの記述がありません
	B	a			
28		c	166	151, 152	(a)のみp151に説明があるが、その他はありません
29		b	169	なし	解答に該当する箇所がありません
30	A	c	184~186	172, 173	サイド・ストーンとマルチ・ストーンの記述がありません。ワキ石＝サイド・ストーンという説明はありますが、リングの基礎デザインとしてのサイド・ストーンの説明がテキストにはありません
	B	a			
	C	b			
	D	d			
31		b	188~191	175, 179	
32		c	189 190 193 206	173, 177, 190, 193	(a) × p 177左にマリッジリングの説明があるが、この選択肢の文章の説明はありません (b) × p 193左2行目 さがる飾り→お守り (c) ○ p 173右1行目 (d) × p 190左8行目 選択肢の文の「ベルト」がまちがいの。ブローチの起源は布地の合わせ目を留めるための針
33	A	c	194 195	181	
	B	b			
34		a	199~201	184	(a) ○ テキスト p 184に「ダルマ環」の説明がありません (b) × p 184右下12 細身の一幅広い (c) × 必ずろう付するが間違い。ろう付すると、ネックレスをひっかけた時、ネックレス本体が切れることがある。これを防ぐために引きわ側の丸環はろう付しないことが多い。ただし、テキスト p 184ではその説明が無い。 (d) × 差し込みクラスプは別名「ボックスクラスプ」という。ただし、テキストに記載されていない
35	A	a	202	188 189	
	B	c	202		
	C	b	203		
36		c	219	164 165	
37	A	c	222	207~209	テキストには「デザイン」と「商品寿命の長さ」は該当する説明がありません
	B	b			
	C	d			
	D	e			
	E	a			
38	A	b	230	210	「態度的サービス」「機能的サービス」の観点が無い
	B	f			
	C	a			
39	A	d	235	なし	解答に該当する箇所がありません
	B	c			
	C	b			
	D	e			
	E	a			
40		d	236 237	なし	解答に該当する箇所がありません
41	A	b	243	なし	解答に該当する箇所がありません
	B	a			
42		a	245 246	227, 228	
43		d	248	230	
44	A	c	253	241	
	B	d			
45		a	254 255	236, 237	(b) (c) の説明はありません